



# あの街から学ぶ しょじりの明日

## 平成25年度常任委員会、議会基本条例推進委員会広報部会視察報告

平成25年度は、総務環境・福祉教育・経済建設の3つの常任委員会と、議会基本条例推進委員会広報部会が、次のとおり各地の先進事例の視察を行いました。

### 総務環境委員会

平成25年10月22日～24日

#### 健康づくりのまち

「くらしき21」

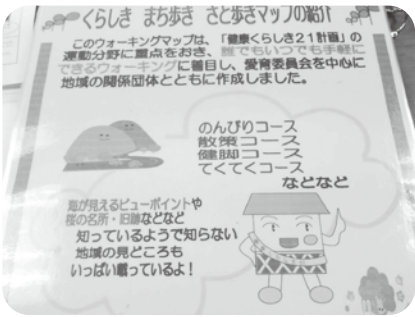
(岡山県倉敷市)

市民の健康課題の解決に向け、平成15年度に健康増進計画「健康くらしき21」を7年間推進し、その評価と結果をもとに、10年計画で策定推進しています。受診率向上を図るため「受診勧奨通知」を原色の目立つ色にするなど、特色をもたせています。

#### 埋め立て地の中に沢山の次世代エネルギー事業

(広島県福山市)

埋め立て団地の中に、太陽光パネル発電を始め、各種発電施設、リサイクル・リユース施設、環境学習拠点施設等が集約されており、それぞれ



倉敷市「健康くらしき21」



福山市「風力発電設備」

が効率よく稼働していました。

ゴミは広域処理で7自治体71万人の家庭から出る可燃ごみを破碎、乾燥、選別の上、圧縮固形燃料化し、隣の発電所の燃料となり、電力は売電、焼却灰は公園内の埋め立て地で処理しています。効率よくゴミが処理されコスト削減されているとの事でした。

#### 空き家バンク・定住促進対策「田舎暮らしのみちしるべ」

(山口県岩国市)

中山間地域の少子高齢化対策「地域の元気づくりを推進する」ために、地域の現状等を知る地域づくり相談員が窓口となり、中山間地を中心に活動しています。U・J・Iターン希望者には、ボランティアの移住応援団が空き家や空き地の紹介、農業に関する助言指導のサポートをしてい

ます。また空き家情報制度の管理・運用については、応援団等の協力を得ながら情報を収集、データベース化の上、情報提供しています。

#### 空き家の管理条例と空き家情報バンクの設置

(山口県防府市)

昨年4月に空き家等の適正管理に関する条例が制定され1年半が経過する中で効果も見えてきたが、まだ課題も多いと思われま

す。条例の主な内容は、情報提供、実態調査、立入調査、登記簿調査、処理台帳の作成、を行い、所有者には文書通知や訪問による助言指導をしています。空き家の情報は自治会長や近隣住民の皆様からが多いとのことですが、今後、

当市も参考にすることが多い視察でした。



岩国市「田舎暮らしのみちしるべ」

### 福祉教育委員会

平成25年10月7日～9日

#### 市立金田小学校整備事業・重要伝統的建造物群保存地区

(滋賀県近江八幡市)

学校と地域社会が連携し、地域の子どもは地域で育てるとの精神で、教育文化コミュニケーションゾーンにおける、小学校改築・幼稚園改修・子ども家・コミュニティセンターの複合施設整備事業で、平成20～23年度に総事業費35億3千500万円かけて行われました。同じ敷地内に施設があることから、異世代交流も盛んに行われています。

また16世紀に城下町として建設、後に近江商人の商業活動の中心地として発展した市は、碁盤目状の街並みとともに、江戸時代からの八幡商人



近江八幡市「市立金田小学校」